

帯広市文化賞
帯広市文化奨励賞
帯広市功労者

昭和五十年度

受賞者紹介

帯　　広　　市
帯広市教育委員会

帯広市文化賞



棚 瀬 善 一

1. 帯広市史発刊にあたり、市史編さん委員として、50年発刊の実現をはかるなど、郷土史家としての活躍は高く評価される。
2. 長年にわたり、帯広・十勝の教育にたずさわり、教職をしりぞいた後も、氏の豊かな指導力と識見のもとに各界にわたり、適切な指導助言を行うなど、郷土文化の発展に寄与した。
3. 昭和27年、十勝郷土室発足以来長年にわたり、運営委員及び委員長として、豊富な識見を運営に生かされているほか、各種学習グループの講師として活躍されるなど一貫した郷土史家としての社会教育活動における功績は大である。

(参考)

1. 十勝郷土室運営委員会委員長
2. 帯広市史編さん委員代表
3. 十勝郷土研究会々長
4. 帯広を緑と花で美しくする運動実行委員会副会長
5. 帯広東部地区連合町内会副会長
6. 北海道考古学会々員
7. 日本地理学会々員
8. 北海道史研究協議会々員

(著書)

- 「新しい十勝の姿」 (昭和26年刊)
- 「ふるさと90年」 (昭和47年刊)
- 「大樹町史」 (昭和44年刊)
- 「大樹遺跡」 (昭和40年刊)

帯広市文化賞



西 村 正 一

1. 帯広・十勝の豆類生産を技術と経済の両面からとらえ、その問題点および対策を究明し、豆作改善への貢献を通じ農業経営の安定に寄与した。
2. 帯広消費者協会等各種市民団体の創立に参画するとともに、初代会長を務め、市民生活安定や生活文化に寄与するなど、幅広い活動は高く評価される。
3. 社会教育講師として、氏の豊かな識見のもとに市民の学習活動の推進並びに農業専門学園開設以来、農業後継者の育成定着に寄与した。

(参考)

1. 日本農業経営研究会理事
2. 北海道豆類価格安定基金協会評議員
3. 北海道農業経営学会会長

(著書)

- 「豆類の経済分析」(昭和36年刊)
「北海道豆類生産事情上・下」(昭和41・43年刊)
「豆類経済分析と予測」(昭和49年刊)

帯広市文化奨励賞



裸 族 詩 社

1. 昭和42年発足以来、詩活動を通じて、郷土の情操教育の振興に努める一方、多くの詩人の発掘・育成や児童の詩グループの助長に寄与した。
2. 長年にわたり詩誌「裸族」の発行を続けるとともに詩画展の開催や詩書の出版など詩の高揚、普及に努めた。
3. 帯広、十勝のみならず道内詩界でもその活動は高く評価され、詩と評論を通じて、東南アジア諸国との交流をはかるなど国際親善に貢献した幅広い活動は高く評価される。

(参考)

詩集「裸族」25集発行（昭和50年10月現在）

「合本裸族」2巻発行

豆本「裸族風景詩集」昭和49年刊

同人の個人詩集の発行7冊

裸族双書の発行11冊

文庫版「裸族詩集」3冊

裸族詩信（タブロイド版）5号

詩画展開催10回